

# 平成21年度一般会計決算を認定

今年から、9月定例会で一般会計決算認定議案について審議が行われることとなり、各常任委員会に分割付託されました。審査の結果が要望指摘事項を付して報告され、本会議で採決した結果、原案のとおり認定しました。

反対討論 田中 寿夫 議員、大島 政教 議員、広森 すみ子 議員  
賛成討論 新良 守克 議員



## 要望指摘事項

### ■総務経済委員会

- 超過勤務の削減および労務改善について、さらに取り組まれたい。
- 指定管理者に対し、勤労福祉センターや智光山荘などの利用者が増えるようなPRを行うよう指導されたい。
- 店舗・住宅リフォーム補助金については、大きな経済効果が認められることから、さらなる予算の増額に努められたい。
- 市の融資制度については、融資の円滑化が図られるよう、強く金融機関への申し入れをされたい。
- 職員参集システムについては、職員の登録率を100%にされたい。

### ■文教厚生委員会

- 入曾乳児保育所については、2歳児以上の

- 保育実施に向けて、施設改修を含め早急に検討、対応をされたい。
- 小・中学校の就学援助費の中にPTA会費を追加されたい。
- 小・中学校費の備品購入費については、早期に不用額が見込める場合、各校への再配分ができるよう措置されたい。

### ■建設環境委員会

- 剪定枝や家畜排泄物などを堆肥化する企業の誘致を検討されたい。
- 交通事故防止のため、歩道の新設や拡幅に努められたい。
- 狭山市駅西口開発事業区域内の歩道などにベンチなどの設置を検討されたい。
- 都市計画道路について、計画どおりの完成に向けて努力されたい。

**建設**  
Q 狹山市駅東西自由通路の費用負担で、利益を得られる鉄道事業者に経費負担があるとしてもよいという要綱ができる。なぜ全額狭山市が負担するのか。事業の基本協定の締結は19年3月30日で、要綱の適用を受ける21年6月1日以前に締結しているため、要綱は適用していない。東西自由通路が整備された後、市の所有となるため市の全額負担とした。  
Q 西口整備事業のC街区は、中央公民館などの解体後の跡地利用は決まっているのか。

**教育**  
Q 学童保育室の年度末と新学期待機児童の状況は。  
A 1日現在で12名。  
21年度末は20名、22年9月

**農林水産業**  
Q 有機100倍農業推進事業は、環境にやさしい農業の推進と、消費者に安全安心な農産物の安定供給を図ることを目的に実施した。事業の主体はJAいのま野さやま野菜部会で、作付面積が枝豆33ヘクタール、販売高は1億4千800万円。

**消防**  
Q 狹山所沢・入間・飯能・日高市が、今後統合する話し合いを進めていることが、市にとって必要なことなのか。  
A 通常の災害などについては、現在の体制で対応は可能だと思ふが、大規模災害への対応や行政境を越えての現場到着時間の短縮そのため、広域化の協議は必要と考える。

**市政の動きをあなたの目で**  
市議会を傍聴しませんか  
市議会は、本会議・委員会とともに傍聴できますので、皆さんお気軽にお越しください。  
なお、12月の予定は裏表紙のとおりです。

**環境**  
Q 廃プラスチック分別収集委託料、1億2千300万円が随意契約だが、他の市と比較はしあたのか。  
A 契約に当たつての金額は、

**地域福祉計画の重点施策は、**  
地域福祉計画は、21年度に予定。  
第2期の計画を策定した。基本理念を「誰もが安心して暮らせるまちに」とし、①思いやり・支えあいの風土づくり、②いきいき安心して暮らせる地域づくり、③地域福祉活動を支える環境づくり、の3つを基本目標に掲げ、地域福祉を進めていく。

**議会活性化特別委員会の活動**  
6月に10名の委員で設置された議会活性化特別委員会では、協議の結果「議員定数について」、「政務調査費について」、「議会基本条例について」の3項目を中心調査・検討していくことになりました。7月5日の第1回委員会をはじめ、これまでに7回の委員会が開催され、議員定数については、近隣自治体や全国の狭山市と同規模の自治体との比較、また、参考に出席をいただき意見をうかがったほか、政務調査費については、現行の政務調査費に関する交付要綱などを基に問題点などを抽出し協議しています。今後も月に2回程度の委員会を開催し、具体的な検討を進めいく予定です。

**議会活性化特別委員会の活動**  
6月に10名の委員で設置された議会活性化特別委員会では、協議の結果「議員定数について」、「政務調査費について」、「議会基本条例について」の3項目を中心調査・検討していくことになりました。7月5日の第1回委員会をはじめ、これまでに7回の委員会が開催され、議員定数については、近隣自治体や全国の狭山市と同規模の自治体との比較、また、参考に出席をいただき意見をうかがったほか、政務調査費については、現行の政務調査費に関する交付要綱などを基に問題点などを抽出し協議しています。今後も月に2回程度の委員会を開催し、具体的な検討を進めいく予定です。